

①日程

○学力検査直前に新型コロナウイルス感染症の陽性者になっても療養期間を経て追検査が受検できます。

- ・国が定める新型コロナウイルス感染症の陽性者の療養期間は発症から10日、かつ症状軽快後72時間経過とされています。学力検査から追検査まで中10日確保することで新型コロナウイルス感染症によって学力検査が受検できなかった場合でも、追検査が受検できる日程としています。
- ・療養期間が長期化して追検査を受検することができない場合は調査書等を用いた選抜を行います。

②出願（令和4年2月10日配達日指定）

○高校の窓口での出願とせず、中学校で高校ごとにまとめて出願します。

- ・従来行っていた、高校での出願手続きは窓口で密集するため、中学校でまとめて郵送で出願することとします。
- ・提出された受検票は2月15日までに投函され、受検票裏面に記された住所に配達されます。
- ・中学校が指定する期限までに願書等が用意できなかった場合、2月14日、15日に高校の窓口で出願することができます。

③学力検査（令和4年2月24日）

○学力検査当日「健康状態チェックリスト」で体調を確認した上で受検します。

- ・学力検査当日に37.5度以上の発熱や咳症状等がある受検生は学力検査は受検できず、追検査の受検となります。
- ・「健康状態チェックリスト」は別途、中学校経由で配布されます。

○検査会場での受検生同士の間隔を1m以上確保します。

- ・1つの検査会場の人数は35人以下とすることで受検生同士の間隔を1メートル以上確保します。

○適宜、手指消毒ができるようにします。

- ・速乾性アルコール製剤を検査会場の入口等に設置し、適宜手指消毒ができるようにします。

○検査会場は常時換気、1教科終了ごとに5分以上全ての窓を開放して換気します。

- ・換気により室温が低くなることも考えられますので、防寒着（英語や漢字等の記載がないもの）を用意してください。

○検査会場では常時マスクの着用を義務付けます。

- ・マスクは鼻と口の両方を確実に覆うように着用してください。
- ・昼食時は他者との会話を控え、昼食後は速やかにマスク着用をしてください。

○受検生を着座させたまま、解答用紙を回収します。

- ・従来、解答用紙を回収する際、受検生は検査会場から退出し廊下で待機していましたが、待機中の廊下で密集することから、検査終了時に受検生は検査会場から退出せず、着席したまま解答用紙を回収します。

○一定の条件を満たす濃厚接触者※は志願先高校で受検することができます。

- ・文部科学省の通知に従い、以下の条件を満たす濃厚接触者は、志願先高校で受検することができます。
- ・一定の条件を満たす濃厚接触者は別室受検とし、検査会場への移動は他の受検生との動線を分けるなどの対応をします。

※一定の条件を満たす濃厚接触者とは、次の(ア)、(イ)、(ウ)の全てを満たす志願者のことをいう。

- (ア) 当日も無症状である。
- (イ) 初期スクリーニング（保健所等が実施するPCR検査）の結果、陰性である。
- (ウ) 検査当日、公共交通機関を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて検査会場に行くことができる。

④発表（令和4年3月4日）

○令和4年3月4日午前9時にウェブで入学許可候補者発表を行います。

- ・従来、志願先高校で掲示板に入学許可候補者の番号を掲載することで発表していましたが、発表時に密集が発生していたことから、ウェブによる発表とします。
- ・同日午前10時に志願先高校で掲示による発表も行います。
- ・入学許可候補者となった場合、3月4日午後3時までに志願先高校に行き、選抜結果通知書等の書類を受け取ってください。

⑤追検査（令和4年3月7日）・発表（3月9日）

○追検査は学力検査から11日後に実施します。

- ・インフルエンザ罹患等で学力検査を受検できなかった場合、追検査を受検することができます。

○令和4年3月9日午前9時から電話による入学許可候補者発表とします。

- ・追検査の入学許可候補者の発表は、志願先高校から事前に提出された電話番号に連絡されます。



埼玉県マスコット
「さいたまっちとコバトン」